

第2回教育委員会定例会議録

開催日時 令和8年5月18日（月）

出席者 （教育委員）

（事務局）

教育長職務代理者 渡辺 幸良
委員 大橋 香代子
委員 板屋 千都世
委員 赤尾 徳雅

教育長 棚橋 剛
教育課長 梅村 明広
教育課課長補佐 中原 真奈美

1. 開会 午後4時05分に開会

2. 前会の議事録の承認

3. 教育長より

- ・次期学習指導要領の理念と目指す方向性等について

変化が激しくAIが普及する社会では、生涯を通じて自律的に学び、知識を結びつけて応用する能力が不可欠であり、教育はこの変化に対応する必要がある。次期学習指導要領は「主体的・対話的で深い学びの実装」「多様性の包摂」「実現可能性の確保」を基盤とし、子どもが自分の人生を舵取りし、民主的で持続可能な社会の作り手となることを目指す。

小学校は2030年度、中学校は2031年度からの全面実施を目指している。

- ・6月の会議・研修会について：6月23日 総合教育会議・定例教育委員会
6月26日 西濃地区教委連絡協議会並びに教育委員研修会
- ・児童生徒、教職員に関すること：児童のけが、職員の病気休暇について
- ・小中学生文化・自然体験研修について：現在（5月18日時点）の応募状況
- ・教職員の働き方について：4月の時間外在校時間の状況

町全体で職員の57%が、時間外在校時間45時間を超えている。4月は、提出文書、校内の提案文書が多いため、管理職やリーダー的存在の職員の勤務時間が多くなる傾向である。

4. 連絡報告事項

（梅村課長より）

- ① 体育館空調工事のスケジュールについて
- ② ハートピア安八運営審議会・各協議会（6月5日）の出席依頼について
- ③ 5月1日付役場人事異動について
- ④ 文化・自然体験 教育委員の同行について

（中原課長補佐より）

- ① 4月の生徒指導事案

4月は、保護者からの連絡によっていじめや嫌な思いをしていることが分かった事例が多かった。今後も家庭と連携してトラブルが深刻化する前に把握し、迅速に対応していく。学校では、子ども達が相談しやすい関係を築くとともに、定期的な調査と教育相談を行い、いじめなどの早期発見・早期対応に努めていく。

- ② 4月の不登校の現状について

新しい年度になり、環境が変わる中でも登校できた児童生徒がいる。不登校児童生徒の思いを尊重しながら丁寧に関わり、支援していく。

- ③ 4月教職員勤務状況について

時間外勤務時間の月平均が、小学校では43時間18分、中学校では49時間8分であった。80時間を超える教員が5名いる。児童生徒や保護者とのかわりにしっかりと時間をかけ、信頼関係の土台をつくることは、1年間の学級経営や学校運営を円滑にする上で価値のあることであると捉えている。

5. 閉会

次回定例会を令和8年6月23日（火）に開催することを決定し、午後5時25分に閉会した。